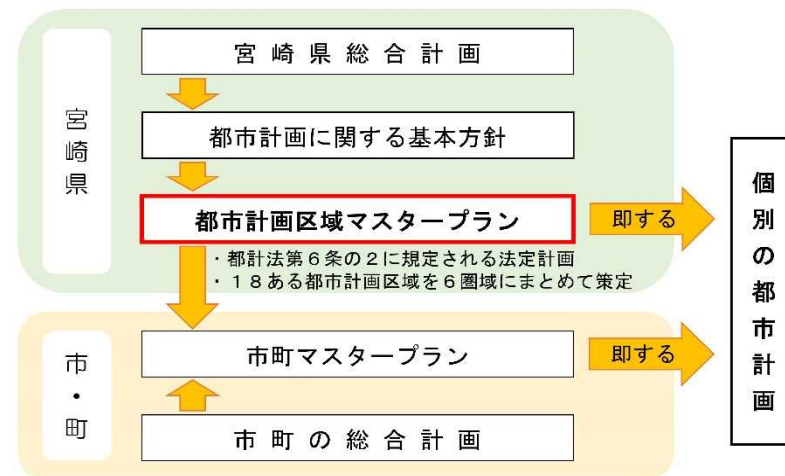


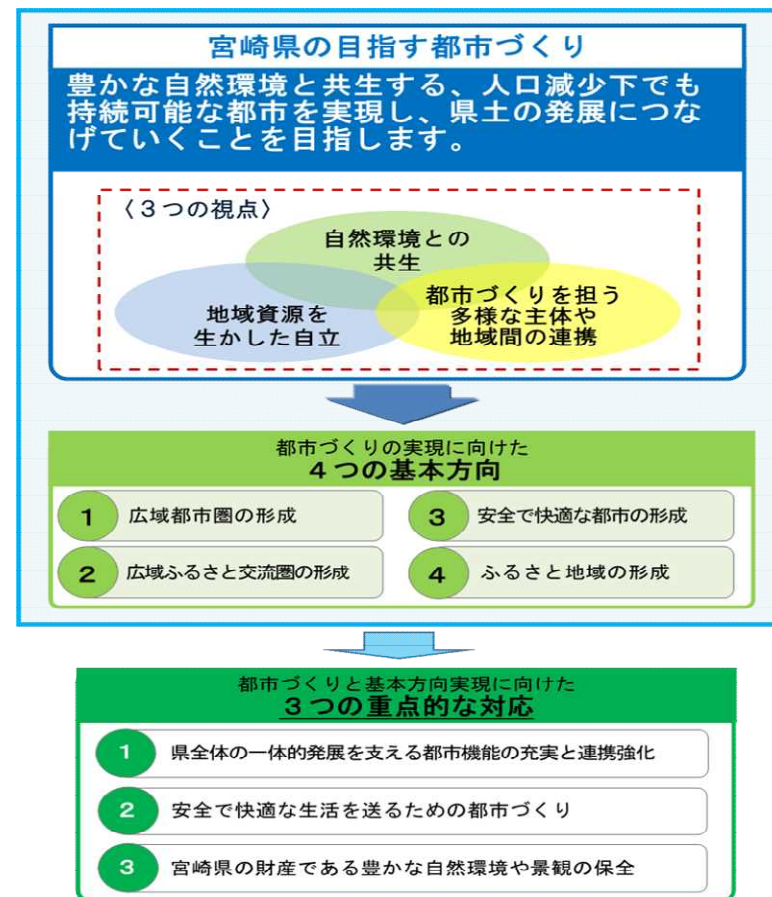
都市計画区域マスタープランの構成

第1章 基本的事項

第1節 都市計画区域マスタープランの位置づけ



第2節 本県の目指す都市づくり



第3節 本県の将来都市構造

県内の6つの圏域を考慮して将来の都市構造のあり方を示す。

拠点 … 広域拠点・圏域拠点・地域拠点

軸 … 広域連携軸・地域連携軸・水と緑の連携軸

ゾーン … 市街地形成ゾーン・農住共生ゾーン・自然保全ゾーン

第2章 都市計画の目標

第1節 計画期間と範囲

1. 計画期間
2. 都市計画区域の範囲と規模

第2節 ○○圏域における都市づくり

1. ○○圏域の課題
 - ※ 3つの重点的な対応項目毎に、各圏域の課題について記載
2. ○○圏域の都市づくりの基本方向 [中部圏域の記載例]
 - 基本方向1
県全体の連携・交流の要になるとともに、圏域内の各都市が連携する県央都市圏の形成
 - 基本方向2
自然や田園と共生した、安全で快適な生活を送るための都市の形成
 - 基本方向3
多様な自然、歴史、田園環境の保全と活用

第3節 地域毎の市街地像

- ※ 第3節に記載している市街地・拠点の時点修正
1. 「人のまとまり」を形成する核となる市街地
 - (1)中核的市街地（中心市街地）
 - (2)地域生活の中心となる市街地
 - (3)その他市街地
 2. 産業や観光の拠点となる市街地
 - (1)工業拠点
 - (2)流通業務拠点
 - (3)観光拠点
 - (4)ICT等産業拠点
 3. 既存集落
 4. 連携軸

第3章 区域区分(線引き制度)の決定の有無及び定める際の方針

※ 人口・産業の規模について、数値を時点修正

第1節 区域区分の有無

第2節 区域区分を定める際の方針

- (1) 目標年次に市街化区域・調整区域に配置される人口の規模
- (2) 目標年次に市街化区域・調整区域に配置される産業の規模

第4章 主要な都市計画の決定方針

※ 赤字の新たな都市施策等を反映

※ 各節に記載している優先整備施設の時点修正

第1節 土地利用に関する主要な都市計画の決定方針

1. 基本方針
2. 主要用途の配置方針
3. 市街地における建築物の密度構成に関する方針
4. 市街地における住宅整備の方針
5. 市街地において特に配慮すべき問題等を有する市街地の土地利用の方針
6. 市街化調整区域及び用途地域外の土地利用の方針
7. 美しい都市景観の保全・創出に関する方針
8. 大規模集客施設の適正立地に関する方針
9. 都市計画区域外における土地利用に関する方針

グリーンインフラ ウォークアブル ワークেশョン

第2節 都市施設の整備に関する主要な都市計画の決定方針

1. 交通施設
2. 下水道及び河川
3. 公園、緑地等
4. その他都市施設

ウォークアブル

第3節 市街地開発事業に関する主要な都市計画の決定方針

1. 主要な市街地開発事業の決定の方針
2. 市街地整備の目標

第4節 自然環境の整備又は保全に関する方針

1. 基本方針
2. 主要な緑地等の配置の方針
3. 実現ための具体の都市計画制度の方針
4. 主要な緑地等の確保目標

第5節 防災都市づくりに関する方針

1. 基本方針
 - 【地震・津波災害】【豪雨・土砂災害】【火山災害】
2. 防災都市づくりに関する機能強化・整備の方針
3. 主要な施設の配置の方針

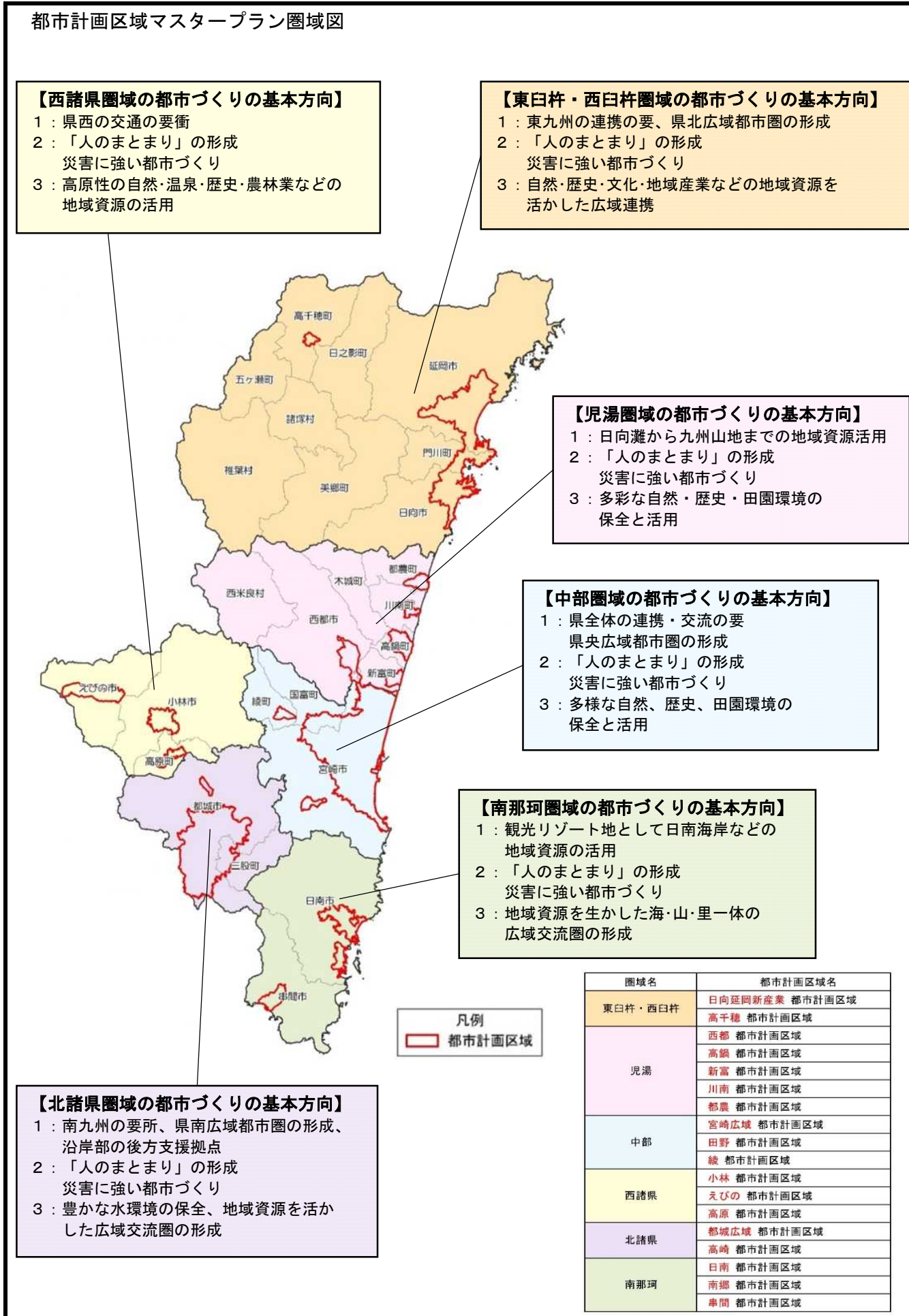
流域治水 復興事前準備

第6節 都市計画の推進に関する方針

1. 基本方針
2. 推進に関する方針

都市計画区域マスタープラン（圏域毎の特色）

追加する新たな都市施策等



1 グリーンインフラ

身近なオープンスペース

- ① ハード・ソフト両面において自然環境が有する多様な機能を活用
- ② 緑や自然が持つ機能を活かした持続可能な都市づくりの推進
- ③ 防災機能を持つ公園・緑地の整備やコロナ禍に対応したオープンスペースの整備

2 ウォーカブルなまちづくり

ウォーカブルな歩行空間

- ① 車中心から人中心のまちなかに転換することで、中心市街地の新たな魅力を創出
- ② 駅前広場や歩道空間の整備やテレワーク拠点の整備など、官民の多様な主体が連携して取組む

3 ワークেশョン

- ① 宮崎の豊かな自然を活かした観光資源の創出とテレワーク環境を活かした地域活性化を支援
- ② 地区計画等による拠点整備等の取組を想定

4 流域治水

- ① 様々な河川関係者による総合的・多層的なハード・ソフト対策
- ② 水災害リスクの分析結果に基づく、土地利用の工夫など

5 復興事前準備

防災・減災対策

被害の防止、最小限に抑えるためのハード・ソフト対策

+

復興事前準備

発災後の迅速な復旧・復興を進めるための事前準備

- ① 被災後の復興イメージを共有し、スムーズな復旧・復興を実現
- ② 復興まちづくりの将来像の共有、目標や実施手法、進め方の位置付け